

## 第3回 はたらく部会 報告書

令5年10月26日

開催日時	令和5年10月26日(木) 午後2時～	場所	千曲市ふれあい福祉センター
部会員	小林(満点の星)、青木(いなりやま共同作業所)、今井(クリーニング工房CoCo)、柳澤(クロスロード上山田)、坂口(クロスロード寂蔭)、横山(スタジオCoCo)、原田(チューリップの家)、西山(しょう×ちくま)、滝・伊藤(稲荷山養護学校)、小林(上田養護学校)、名取(ハローワーク)、山口(長野技術専門校)、関(長野圏域障害者就業・生活支援センター)、木藤(長野障害者職業センター)、中澤・高野・本田(基幹相談支援センター)、高見澤(坂城町)、和田(千曲市)、牧(しょうちくま)、塩沢(坂城社協)、石井(みらい望)、山口(ろぜっと)、宮下(fit)		
			出席 25名

### (1) 報告事項、ほか

○基幹から  
9/21第2回地域連絡会、10/3第2回運営委員会を実施

○行政から  
坂城町役場担当変更 宮崎→高見澤

### (2) 協議事項 および 内容

長野県における障害者雇用状況について  
・全体を通じて新規求職者と就職件数は増加傾向。  
・障害をオープンにして求職することで、会社側に対して働く際に配慮を求められることができ勤続年数も長くなっている傾向。  
障害者を雇用する会社側にとっても、特定求職者雇用開発助成金などの助成があり雇用主・労働者双方にメリットがある  
・千曲・坂城における就労系事業所でみると、知的障がい者の利用者数が多い。

#### 障害種別ごとの傾向

##### ○身体障害

・40歳以上の新規求職者が他の障害と比較して多い。  
・就職率が4割弱で他の障害と比較して低い傾向。  
・職種別でみると、事務的な仕事に就業する人が多い。

##### ○知的障害

・他の障害と比較して就職率が6割と高い傾向で、比較的採用に結びつくが多い。  
・求職者の年齢層が低く、20～40歳で採用される人が多い。  
・製造業や清掃・包装業務などの軽作業に就業する人が多い。

##### ○精神障害

・他の障害と比較して、新規求職者が最も多い。  
・新規求職者が令和3年から急増しており、新規求職者が今後3000人を超える予定。

### (3) 結果

### (4) その他(お知らせ・次回開催日など)

・11月22日自立支援協議会全大会について(事業所への依頼)  
抽選会を行うため、各事業所で500円相当の景品を用意。  
事業所紹介で使用する、活動内容の分かる写真を3枚程度用意。  
次回 はたらく部会開催日時:12月14日 14:00～